

【火山砂防事業】

くにさき むさし よしひろ むさしがわ ながのがわ
大分県国東市武蔵町大字吉広 武蔵川水系 長野川①

○事業目的

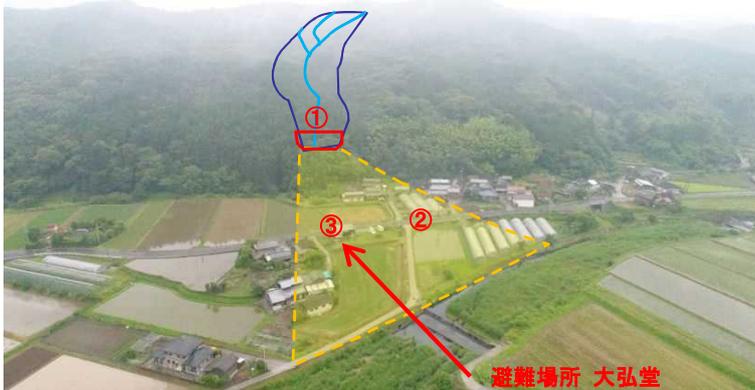
本溪流は、大分県北部の国東市武蔵町に位置し、人家5戸、一次避難所である大弘堂、県道両子山武蔵線、市道を含む土石流危険溪流である。

本溪流内には、溪岸浸食による土砂の堆積・倒木が見られ、近年の集中豪雨により土石流災害発生の危険性が懸念され、地元要望も強いことから早急に対策を講じ人家等の保全を図る必要がある。

○箇所概要

- 保全対象 : 人家5戸、避難所である「大弘堂」
- 避難路である県道両子山武蔵線L=100m
- 実施内容 : 砂防堰堤1基 溪流保全工L=40m
- 全体事業費 : 280百万円 (H31~H36)
- 土砂災害警戒区域の指定状況 : H25.12指定済

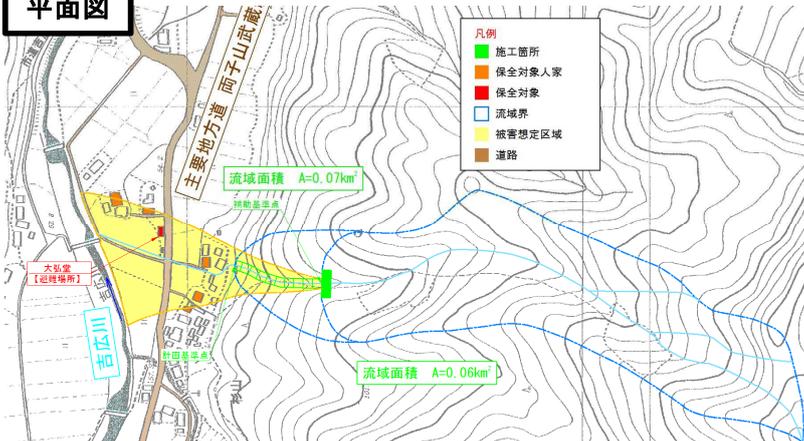
航空写真



① 荒廃状況



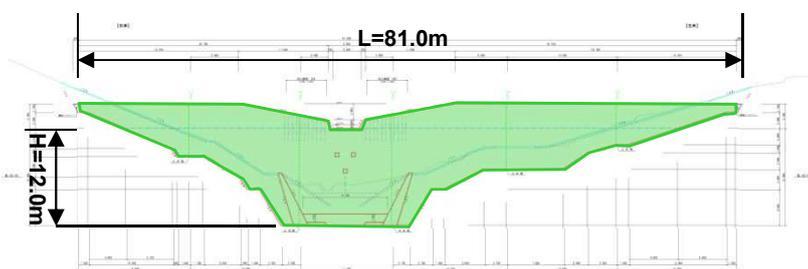
平面図



② 保全対象: 県道 両子山武蔵線



施工計画図



③ 避難所: 大弘堂

